

人間総合科学研究科 ヒューマン・ケア科学専攻（3年制博士課程）

専攻共通科目（ヒューマン・ケア科学専攻）

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02EU001	ヒューマン・ケア科学基礎論Ⅰ	1	1.0	1・2	春A	集中		濱口 佳和, 沢宮 容子, 庄司 一子, 武田 文	対人援助にかかわる諸問題を、さまざまな学問分野から交叉的かつ体系的に把握し、基礎的知識を得るためのヒューマン・ケア科学の基礎講義として開設される。すなわち、対人援助の基本として、対象の対人的理解、援助方法の策定と介入、そして対象の置かれている状況の社会的制度的理解と援助が求められるが、これらの問題を教育学、心理学、保健学体育学の研究分野から論じる。	総合D115 01EQ501と同一。 5/9-5/10 主専攻必修科目
02EU002	ヒューマン・ケア科学基礎論Ⅱ	1	1.0	1・2	秋A	集中		斎藤 環, 松田 ひとみ, 森田 展彰, 本田 靖, 水上 勝義	対人援助にかかわる諸問題を、さまざまな学問分野から交叉的かつ体系的に把握し、基礎的知識を得るためのヒューマン・ケア科学の基礎講義として開設される。すなわち、対人援助の基本として、対象の対人的理解、援助方法の策定と介入、そして対象の置かれている状況の社会的制度的理解と援助が求められるが、これらの問題を福祉学、保健学、看護学の研究分野から論じる。	総合D115 01EQ502と同一。 11/7-11/8 主専攻必修科目
02EU003	ヒューマン・ケア科学基礎論Ⅲ	1	1.0	1・2	秋B	集中		市川 政雄, 大久保 一郎, 田宮 菜奈子, 徳田 克己	対人援助にかかわる諸問題を、さまざまな学問分野から交叉的かつ体系的に把握し、基礎的知識を得るためのヒューマン・ケア科学の基礎講義として開設される。すなわち、対人援助の基本として、対象の対人的理解、援助方法の策定と介入、そして対象の置かれている状況の社会的制度的理解と援助が求められるが、これらの問題を社会医学および医療政策学、ヘルスサービスリサーチの研究分野から論じる。	総合D115 01EQ503と同一。 12/12-12/13 主専攻必修科目
02EU004	ヒューマン・ケア科学方法論Ⅰ	1	1.0	1・2	春B	集中		望月 聡, 飯田 浩之, 岡本 智周, 青木 佐奈枝	ヒューマン・ケア科学は学際的な領域であるために、関連する多様な分野の研究方法に対する基礎的な理解が必要となる。本科目では、社会調査、臨床心理学にかかわる基本的な研究法について解説する。	総合D115 01EQ504と同一。 6/20-6/21 主専攻必修科目
02EU005	ヒューマン・ケア科学方法論Ⅱ	1	1.0	1・2	秋A	集中		水野 智美, 橋爪 祐美, 近藤 正英, 岡本 紀子, 橋本 佐由理	ヒューマン・ケア科学は学際的な領域であるために、関連する多様な分野の研究方法に対する基礎的な理解が必要となる。本科目では、社会福祉学、医療経済学、看護学、健康行動科学にかかわる基本的な研究法について解説する。	総合D115 01EQ505と同一。 10/3-10/4 主専攻必修科目
02EU006	ヒューマン・ケア科学方法論Ⅲ	1	1.0	1・2	秋B	集中		柳 久子, 福田 晴彦, 大谷 保和	ヒューマン・ケア科学は学際的な領域であるために、関連する多様な分野の研究方法に対する基礎的な理解が必要となる。本科目では、福祉医療学、社会精神保健学、ヘルスサービスリサーチにかかわる基本的な研究法について解説する。	総合D115 01EQ506と同一。 12/5-12/6 主専攻必修科目

専門科目（共生教育学分野）

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02EU120	共生教育学演習	2	2.0	1-3	春AB秋AB	応談		庄司 一子, 飯田 浩之, 岡本 智周	履修者の研究成果の報告をもとに、共生教育学の基礎を学ぶ。同時に、人間共生科学、教育臨床学、教育社会学の観点から成果の検討を行い、今後、解決されるべき課題および彫刻されるべき理論の所在について明らかにする。	総合D738
02EU121	共生社会学演習	2	2.0	1-3	春AB秋AB	金4		岡本 智周	エスニシティ・ジェンダー・障害・老い・階級の各領域に亘る共生社会論を検討し、変容する社会構造について考究する。	総合D738
02EU122	教育社会学演習	2	2.0	1-3	春AB秋AB	水2		飯田 浩之	ネットワーク、社会関係資本、新たな公共、commons、公正など、教育社会学研究を「共生」の観点から進めるうえで必要だと思われる概念を手掛かりに文献を講読、「共生」を見据えた教育社会学についての理解と探求を深める。	総合D314
02EU124	教育臨床学演習	2	2.0	1-3	春AB秋AB	応談		庄司 一子	教育臨床、学校教育臨床に関する最近のトピックスに関する文献を集団討議し、教育臨床の理論・アプローチへの理解を深める。	総合D738
02EU125	共生社会学特別研究	6	2.0	1-3	春AB秋AB	応談		岡本 智周	履修者の探究の成果を順に発表し討議しあうことで学修を深め、新たな調査の実行と学位論文の執筆を支援する。	総合D738
02EU126	教育社会学特別研究	6	2.0	1-3	春AB秋AB	応談		飯田 浩之	履修者の研究の進展に合わせて、研究の進行状況や成果を報告し合い、課題についての理解と探求を深め、学位論文の執筆を支援する。	総合D314
02EU128	教育臨床学特別研究	3	2.0	1-3	春AB秋AB	応談		庄司 一子	履修者の研究発表を基に討議し、研究成果の検討を通して学位論文作成を支援する。	総合D314

専門科目（発達臨床心理学分野）

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02EU150	発達臨床心理学演習Ⅰ	2	3.0	1	通年	応談		濱口 佳和	内外の関係論文の講読、討論等を通じた、指導学生の博士論文作成支援のために開設される演習である。1年次向け開設科目。	D706
02EU151	発達臨床心理学演習Ⅱ	2	3.0	2・3	通年	応談		濱口 佳和	内外の関係論文の講読、討論等を通じた、指導学生の博士論文作成支援のために開設される演習である。2・3年次向け開設科目。	人間A202

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02EU153	発達臨床心理学実習I	3	3.0	1-3	通年	応談		濱口 佳和	幼児・児童・青年を対象とした心理学的治療や親を対象とした心理相談を実施するなかで、治療や面接の技術を深める。	D706
02EU154	発達臨床心理学実習II	3	3.0	1-3	通年	応談		濱口 佳和, 庄司 一子	教員のスーパービジョンの下に、幼児・児童・青年を対象とした心理学的治療を、親を対象とした心理相談を実施するなかで、技法と理論の学習を深める。	総合D724
02EU155	発達臨床心理学特別研究I	2	3.0	1-3	通年	応談		濱口 佳和, 大川 一郎	学位論文作成の指導と共に、研究者としての自律的な活動を促すことも意図して開設される。1年次向け開設科目。	D706
02EU156	発達臨床心理学特別研究II	2	3.0	1-3	通年	応談		濱口 佳和, 大川 一郎	学位論文作成の指導と共に、研究者としての自律的な活動を促すことも意図して開設される。2年次向け開設科目。	総合D706
02EU157	発達臨床心理学特別研究III	2	3.0	1-3	通年	応談		濱口 佳和, 大川 一郎	学位論文作成の指導と共に、研究者としての自律的な活動を促すことも意図して開設される。3年次向け開設科目。	総合D706
02EU158	発達臨床心理学実験実習	3	3.0	1-3	通年	応談		濱口 佳和, 沢宮 容子, 青木 佐奈枝, 杉江 征, 望月 聡	教員指導の下で、学生が学類生に各種の心理学研究法と心理統計の実際を体験的に教えさせることで、将来の大学教員や研究者としての能力向上を企図して開設するものである。	人間B301 02EU205と同一。

専門科目(臨床心理学分野)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02EU200	臨床心理学演習I	2	3.0	1-3	通年	応談		沢宮 容子, 青木 佐奈枝, 杉江 征, 望月 聡	内外の関係論文の講読、討論等を通した、指導学生の博士論文作成支援のために開設される演習である。1年次向け開設科目。	人間A321
02EU201	臨床心理学演習II	2	3.0	1-3	通年	応談		沢宮 容子, 青木 佐奈枝, 杉江 征, 望月 聡	内外の関係論文の講読、討論等を通した、指導学生の博士論文作成支援のために開設される演習である。2年次向け開設科目。	人間A321
02EU202	臨床心理学実習I	3	3.0	1-3	通年	応談		沢宮 容子, 青木 佐奈枝, 杉江 征, 望月 聡, 中込 四郎	心理的問題を抱えた学外者の相談に応じている附設の心理相談室でケースを担当し、心理面接及び心理査定を行う。ケースの経験を積み重ねることによって、臨床技能を深める。1年次向け開設科目。	人間B301
02EU203	臨床心理学実習II	3	3.0	1-3	通年	応談		沢宮 容子, 青木 佐奈枝, 杉江 征, 望月 聡, 中込 四郎	心理的問題を抱えた学外者の相談に応じている附設の心理相談室でケースを担当し、心理面接及び心理査定を行う。ケースの経験を積み重ねることによって、臨床技能を深める。2年次向け開設科目。	人間B301
02EU204	臨床心理学特別研究	2	3.0	2-3	通年	応談		沢宮 容子, 青木 佐奈枝	学位論文作成の指導と共に、研究者としての自律的な活動を促すことも意図して開設される。	総合D705
02EU205	臨床心理学実験実習	3	3.0	1-3	通年	応談		濱口 佳和, 沢宮 容子, 青木 佐奈枝, 杉江 征, 望月 聡	教員指導の下で、学生が学類生に各種の心理学研究法と心理統計の実際を体験的に教えさせることで、将来の大学教員や研究者としての能力向上を企図して開設するものである。	人間B301 02EU158と同一。

専門科目(生活支援学分野)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02EU250	生活支援学演習I	2	3.0	1-3	通年	応談		水野 智美	生活支援学に関する研究論文を講読し、文献的考察を行う。また保育現場で障害児保育臨床を体験し、それをレポートするとともに、各自に与えられた課題を調べ、発表する。	総合D727
02EU251	生活支援学演習II	2	3.0	1-3	通年	応談		徳田 克己, 西館 有沙	受講者各自が自分の興味で選んだ研究論文の概要をまとめて発表する。その発表において、さらなる課題が教員・他の受講者から提示され、次週に発表する。	総合D727
02EU253	福祉社会学演習	2	3.0	1-3	通年	応談		徳田 克己, 水野 智美, 西館 有沙	障害者・高齢者のバリアフリー問題として、視覚障害者のための点字ブロック、車いすドライバーのための障害者用駐車スペース、高齢者のための歩行者、肢体不自由者・高齢者のための電動車いすを取り上げ、バリアフリーの実地調査を行う。また海外の貧困問題や障害者物乞い問題に関しての実地調査を随時行う。	総合D727
02EU274	生活支援学特別研究I	2	3.0	2-3	通年	応談		水野 智美	生活支援学分野の博士論文作成のために、課題設定、方法論の検討、記述の仕方について個別指導を行う。	総合D727
02EU275	生活支援学特別研究II	2	3.0	2-3	通年	応談		徳田 克己	博士論文の指導を行う。データ処理の仕方、記述の仕方、考察の観点などを指導し、また博士論文の下書きに対して詳細な指導を行う。	総合D727

専門科目(高齢者ケアリング学分野)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02EU300	高齢者ケアリング学演習1	2	3.0	1-3	通年	応談		松田 ひとみ, 岡本 紀子, 高橋 秀人	現代日本の高齢者の心身・社会的機能とその特徴を理解するために、生理学的指標と既存の測定尺度を用いた演習を通して健康生活上のニーズを評価する方法(理論と実際)を学ぶ。	総合D310

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02EU301	高齢者ケアリング学演習2	2	3.0	1-3	通年	応談		橋爪 祐美, 岡本 紀子	高齢者と家族の看護, およびサポートシステムに関して, 健康生活や家族関係の問題の解決に貢献するための専門的ケア(サポートシステムとその組織化, 活用, 発展化)の理論と実際について学ぶ。	総合D310
02EU302	認知症ケアリング学演習1	2	3.0	1-3	通年	応談		松田 ひとみ, 岡本 紀子	高齢者保健福祉政策と認知症看護ケアに関する理論と実際を学ぶ。高齢者看護ケア・保健・医療・介護福祉の制度と管理の現状を通して, 高齢者のQOLを高めるための看護ケアを展望する。	総合D310
02EU303	認知症ケアリング学演習2	2	3.0	1-3	通年	応談		橋爪 祐美, 岡本 紀子, 高尾 敏文	認知症の高齢者および暮らしの場(病院・施設と在宅)の相違によるQOLを分析し, セルフケア指導と方法や生活環境調整に関する実践・相談・教育について学ぶ。また, 家族の介護方法や関係の調整について学ぶ。	総合D310
02EU304	高齢者ケアリング学実習	3	3.0	1-3					講義・演習などで学んだ理論と方法を活用し, 高齢者の幸福と健康生活の向上を意図した専門的看護ケアを臨地実習を通して学び, その実践能力を高める	施設等 2013年度より3年おき開講。
02EU305	高齢者ケアリング学特別研究	2	3.0	2-3	通年	応談		松田 ひとみ, 橋爪 祐美, 岡本 紀子	高齢者の幸福と健康生活の向上を意図した専門的ケアの構築に寄与する研究として, 研究デザインに基づき先駆性のある研究活動を実践し報告することを学ぶ。	総合D310

専門科目(健康社会学・ストレスマネジメント分野)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02EU352	健康社会学演習I	2	3.0	1-3	通年	応談		武田 文, 朴峠 周子	親子保健・老人保健の各領域から近年の主要トピックにかかわる基本文献を講読し, 健康社会学の理論とアプローチを学ぶ。	総合D728
02EU353	健康社会学演習II	2	3.0	1-3	通年	応談		武田 文	産業保健・学校保健の各領域から近年の主要トピックにかかわる基本文献を講読し, 健康社会学の理論とアプローチを学ぶ。	総合D728
02EU372	健康社会学特別研究I	2	1.0	2-3	春C	月1,2		武田 文	親子保健・老人保健の領域における具体的研究テーマに関する博士論文作成の個別指導を行う。	総合D728
02EU373	健康社会学特別研究II	2	1.0	2-3	秋C	月1,2		武田 文	産業保健・学校保健の領域における具体的研究テーマに関する博士論文作成の個別指導を行う。	総合D728
02EU374	健康社会学研究法	2	1.0	1-3	春C	月3,4		武田 文	文献レビューから仮説の形成, 調査の準備と実施, 統計分析の各手法まで, 健康社会学領域における研究方法を学ぶ。	総合D728
02EU375	ストレスマネジメント演習I	2	2.0	1-3	春AB	金5,6		水上 勝義	ストレスマネジメント関連領域から近年の主要トピックにかかわる基本文献を講読し, ストレスマネジメントの理論とアプローチを学ぶ。	東京キャンパス540
02EU376	ストレスマネジメント演習II	2	2.0	1-3	秋AB	金5,6		水上 勝義	高齢者のメンタルヘルスに関連する領域から近年の主要トピックにかかわる基本文献を講読し, 老年精神保健学の理論とアプローチを学ぶ。	東京キャンパス540
02EU377	ストレスマネジメント特別研究I	2	1.0	2-3	春C	金5,6		水上 勝義	研究課題の決定, 研究計画の作成, 調査の準備・実施・分析の各方法, 結果の考察など論文作成の個別指導を行う。	東京キャンパス540
02EU378	ストレスマネジメント特別研究II	2	1.0	2-3	秋C	金5,6		水上 勝義	研究課題の決定, 研究計画の作成, 調査の準備・実施・分析の各方法, 結果の考察など論文作成の個別指導を行う。	東京キャンパス540
02EU379	ストレスマネジメント研究法	2	1.0	1-3	春ABC	応談		水上 勝義	研究計画の作成, 結果の分析方法, 論文作成法について修得する。	東京キャンパス540
02EU380	ヘルスカウンセリング学演習I	2	2.0	1-3	春AB	金5,6		橋本 佐由理	ヘルスカウンセリング学や健康行動科学に関する文献的考察を行うとともに, 健康課題別のヘルスカウンセリング実践事例などを取り上げ, 支援技法について理解する。	総合D505
02EU381	ヘルスカウンセリング学演習II	2	2.0	1-3	秋AB	金5,6		橋本 佐由理	ヘルスカウンセリング学やストレスマネジメント論に関する文献的考察を行い, 広く理論や支援技法や研究法について理解する。	総合D505
02EU382	ヘルスカウンセリング学特別研究I	2	1.0	2-3	春C	金5,6		橋本 佐由理	ヘルスカウンセリング学や健康行動科学における課題解決に向けた研究計画をデザインし, その研究計画に基づいたフィールドでの介入計画の実施, 分析方法, 結果の検討を行い, 論文作成を指導する。	総合D505
02EU383	ヘルスカウンセリング学特別研究II	2	1.0	2-3	秋C	金5,6		橋本 佐由理	ヘルスカウンセリング学やストレスマネジメント論における介入研究法に関して文献的考察や介入実践の研究結果の検討を行ない, 論文作成を指導する。	総合D505
02EU384	ヘルスカウンセリング学実習	2	1.0	1-3	春C	応談		橋本 佐由理	セルフケア行動を支援するヘルスカウンセリングに関する面接法の基本姿勢と各種技法に関する体験学習をおこなう。	総合D510

専門科目(社会精神保健学分野)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02EU420	精神保健学演習I	2	1.5	1-3	春ABC	応談		斎藤 環, 森田 展彰, 大谷 保和	精神障害や心理社会的な背景をもつ問題の成因, 評価, 援助に関する研究および臨床の基礎について学ぶ。手法としては, 研究や臨床に関する報告をもとにした指導・討論が中心である。	総合D743
02EU421	精神保健学演習II	2	1.5	1-3	秋ABC	応談		斎藤 環, 森田 展彰, 大谷 保和	精神障害や心理社会的な背景をもつ問題の成因, 評価, 援助に関する研究および臨床に関する基礎および応用について学ぶ。手法としては, 研究や臨床に関する報告をもとにした指導・討論が中心である。	総合D743

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02EU422	社会精神医学特別研究I	4	1.5	1-3	春ABC	応談		斎藤 環, 森田 展彰	精神保健に関する論文を精読し、精神保健学の基礎的な知識や研究手法および統計解析法を知る。論文作成を指導する。	総合D713
02EU423	社会精神医学特別研究II	4	1.5	1-3	秋ABC	応談		斎藤 環, 森田 展彰	精神保健に関する論文を精読し、様々な研究手法・統計解析法や論文のまとめ方について学習する。論文作成を指導する。	総合D713
02EU424	臨床社会心理学特別研究I	5	1.5	1-3	春ABC	応談		大谷 保和	精神保健領域の諸問題を研究するための、臨床社会心理学的手法や統計法の基礎をテキストや論文講読を通して学ぶ。	総合D713
02EU425	臨床社会心理学特別研究II	4	1.5	1-3	秋ABC	応談		大谷 保和	精神保健領域の諸問題を研究するための、臨床社会心理学的手法や統計法の応用を各自の研究発表を通して学ぶ。	総合D713
02EU426	精神保健学的援助演習I	7	1.0	1-3	春ABC	応談		森田 展彰	認知行動療法などの心理的な援助に関する理論や手法を学ぶ。講義のみではなくロールプレイなどを通じた体験的な学習を行う。	総合D743
02EU427	精神保健学的援助演習II	7	1.0	1-3	秋ABC	応談		森田 展彰	認知行動療法などの心理的な援助に関する理論や手法を学ぶ。講義やロールプレイを用いた実習に加え、実際の臨床事例に関するスーパービジョンも行う。	総合D743

専門科目(福祉医療学分野)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02EU470	問題解決型研究法	4	3.0	1-3	通年	応談		市川 政雄, 稲田 晴彦	国際福祉医療学分野の研究に必要な知識と技法を身につけ、それを問題解決に向けた取り組みに生かす。	総合D713 英語で授業。
02EU471	国際福祉医療学特別研究I	1	1.5	2-3	春ABC	随時		市川 政雄, 稲田 晴彦	国際福祉医療学分野の研究の立案・実施から博士論文の執筆まで指導する。	総合D741
02EU472	国際福祉医療学特別研究II	4	1.5	2-3	秋ABC	随時		市川 政雄, 稲田 晴彦	国際福祉医療学分野の研究の立案・実施から博士論文の執筆まで指導する。	総合D741
02EU450	福祉医療学演習I	2	3.0	1-2	通年	応談		柳 久子, 斎藤 秀之, 田中 直樹	介護・福祉・医療の現場を体験させた上で研究テーマを選択させ、綿密に検討した上で研究テーマを決定する。データを収集させ、統計処理とその解釈・意義について文献的考察をまじえて教員と討論を重ね学位論文を作成するよう個別に指導する。	総合D741
02EU475	福祉医療学特別研究	4	3.0	2-3	通年	応談		柳 久子	介護・福祉・医療の現場を即した研究テーマを選択し、データを収集の方法、統計処理とその解釈・意義について文献的考察をまじえて教員と討論を重ね学位論文を作成するよう個別に指導する。	総合D741
02EU473	応用疫学演習I	2	1.0	1-3	春AB	火1		稲田 晴彦, 市川 政雄	医療や福祉の研究手法を習得するため、疫学の論文と教科書を輪読する。時間をかけて内容を正確に理解するよう努める。国際的な研究者となることを目指して、討論も含めてすべて英語で行う。	火8:30-9:55に行う 総合D702 英語で授業。
02EU474	応用疫学演習II	2	1.0	1-3	秋AB	火1		稲田 晴彦, 市川 政雄	医療や福祉の研究手法を習得するため、疫学の論文と教科書を輪読する。時間をかけて内容を正確に理解するよう努める。国際的な研究者となることを目指して、討論も含めてすべて英語で行う。	火8:30-9:55に行う 総合D702 英語で授業。

専門科目(保健医療政策学分野)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02EU500	医療保険制度論演習	2	1.0	1-3	春AB	応談		大久保 一郎	医療保険制度の仕組みやその現状及び課題を諸外国と比較しながら論じ、さらにこれらの分析に必要とされる研究手法の基礎を演習を通じて修得させる。	総合D742
02EU501	臨床経済学基礎演習	2	1.0	1-3	秋AB	応談		大久保 一郎, 吉田 裕人	保健医療政策や保健医療サービスの評価の分析に必要とされる臨床経済学について、基本的な演習を通じてその基礎的理論を修得させる。	総合D742
02EU502	臨床経済学応用演習	2	1.0	1-3	秋AB	応談		大久保 一郎, 笹井 啓史	保健医療政策や保健医療サービスの評価の分析に必要とされる臨床経済学について、学術論文からの応用例等を論じ、その理論をより深く修得させる。	総合D742
02EU520	保健医療政策学特別研究IA	2	1.5	2-3	春ABC	随時		大久保 一郎	保健医療政策学上の研究課題に対して、公衆衛生学の研究手法を活用して、具体的かつ個別的に指導し、高度の研究能力を習得させる。	総合D707
02EU521	保健医療政策学特別研究IB	2	1.5	2-3	秋ABC	随時		大久保 一郎	保健医療政策学上の研究課題に対して、臨床経済学の研究手法を活用して、具体的かつ個別的に指導し、高度の研究能力を習得させる。	総合D707
02EU503	環境疫学演習A	2	1.0	1-3	春AB	応談		本田 靖	具体的なデータを用いて、疫学・保健医療政策学の基礎的な指標の計算方法を習得する。統計ソフト修得を含む。	総合D713
02EU504	環境疫学演習B	2	1.0	1-3	秋AB	応談		本田 靖	具体的なデータを用いて、疫学上の問題点である交絡因子、偏りの影響の評価方法を習得する。	総合D713
02EU505	環境疫学演習C	2	1.0	1-3	秋AB	応談		本田 靖	実際の環境疫学論文を読み、批判的な評価のトレーニングを行う。	総合D713

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02EU522	保健医療政策学特別研究IIA	2	1.5	2・3	春ABC	随時		本田 靖	個別かつ具体的な指導をとおして、保健医療政策学的または環境保健学的課題に対して、疫学・医療情報学の理論を応用した高度な研究能力を習得させる。	総合D709
02EU523	保健医療政策学特別研究IIB	2	1.5	2・3	秋ABC	随時		本田 靖	個別かつ具体的な指導をとおして、保健医療政策学的または環境保健学的課題に対して、疫学・医療情報学の理論を応用した高度な研究能力を習得させる。	総合D709
02EU509	国際保健学演習	2	1.0	1 - 3	春AB	応談		近藤 正英	国際保健学の標準的なテキストを題材とする原書講読。	総合D713
02EU524	保健医療政策学特別研究IIIA	2	1.5	2・3	春ABC	随時		近藤 正英	保健医療政策学上の研究課題に対して、経済学を中心とした社会科学の学際的な研究手法を活用して、具体的かつ個別的に指導し、高度の研究能力を習得させる。	総合D710
02EU525	保健医療政策学特別研究IIIB	2	1.5	2・3	秋ABC	随時		近藤 正英	保健医療政策学上の研究課題に対して、経済学を中心とした社会科学の学際的な研究手法を活用して、具体的かつ個別的に指導し、高度の研究能力を習得させる。	総合D710
02EU526	医療経済学演習	4	1.0	1 - 3	秋AB	応談		近藤 正英	医療経済学の標準的なテキストを題材とする原書講読。	総合D713
02EU527	保健医療政策学演習	1	1.0	1 - 3	秋AB	応談		近藤 正英	保健医療政策学の標準的なテキストを題材とする原書講読。	総合D713

専門科目(ヘルスサービスリサーチ分野)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
02EU556	ヘルスサービスリサーチ特別研究I	7	3.0	2・3	通年	応談		田宮 菜奈子	ヘルスサービスリサーチの学術論文作成指導。	総合D740
02EU557	ヘルスサービスリサーチ特別研究II	7	3.0	2・3	通年	応談		田宮 菜奈子	ヘルスサービスリサーチの学術論文作成指導。	総合D740
02EU570	ヘルスサービスリサーチ演習IA	2	1.5	1 - 3	春ABC	応談		田宮 菜奈子, 上田 佳代	保健医療福祉分野の各サービスの質の実証的評価に必要なヘルスサービスリサーチの概念・研究手法を演習を通じて修得する。	総合D740
02EU571	ヘルスサービスリサーチ演習IB	1	1.5	1 - 3	秋ABC	応談		田宮 菜奈子	国内外における医療介護福祉政策およびヘルスサービスリサーチの最新情報に精通した専門家を交えた討論を通じ、政策や実践現場に還元させるために必要なヘルスサービスリサーチについて学修する。各国の高齢者のおかれた状況を、1) 法律と政治、2) 老年医学、公衆衛生、看護、3) 社会福祉、4) 経済学、5) 人類学の観点で理解する。	総合D740
02EU572	ヘルスサービスリサーチ演習IIA	2	1.5	1 - 3	春ABC	応談		田宮 菜奈子	英文のヘルスサービスリサーチの教科書に基づき、国際的視点でヘルスサービスリサーチの研究が展開できるような基礎力をつける。	総合D740
02EU573	ヘルスサービスリサーチ演習IIB	2	1.5	1 - 3	秋ABC	応談		田宮 菜奈子	在宅ケアや施設ケアの実践者を対象に、ケアを実施する上での課題解決を目指し、臨床現場で活躍する実務家から現場の最前線を学び、自らのサービスの質を科学的に評価・分析する手法の初歩を学ぶ。	一部東京キャンパス